

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	立地上、地域との交流は困難である。現状はこちらから出向く形での地域交流をしているが、地域住民が来苑されことは少なく、今後の課題としていきたい。	ボランティア活動に着眼し当苑に地域住民の方を呼び込んでいきたい。	立地上、まだまだグループホームの認識度も低くPR活動を行ったり、運営推進会議などでボランティアの把握をしていきたい。又ボランティアの方にどこまでお手伝いして頂けるかなどのプランを立てる事から始める。	12ヶ月
2	26	ケアプランに関しては家族様の意向を盛り込み作成している。又1カ月に1回、再アセスメントを兼ねプラン通りに遂行出来ているかの評価をしている。今後は「その人らしさ」に着眼したプランを入れていきたい。	利用者様がどのように過ごしていきたいかをアドボカシーし、家族様・利用者様が満足できるケアプラン作成に努めたい。	現在のアセスメント方法を再度見直しでいく。利用者様からはどの様に過ごしていきたいかを伺い要望に対し最大限近づけたプランを作っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。